

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業の成果・効果
1	水道事業会計負担金	新型コロナウイルス感染症による生活や経済活動の負担軽減のため、水道基本料金を免除する。	69,939,430	69,939,430	平均5,452件/月の免除を実施。内、一般家庭用(家事用)免除件数は、平均4,737件/月になり、一般家庭の経済的な負担軽減を広く図ることができた。
2	感染防止窓口改善事業	来庁せずにインターネットで住民票等証明書の申請ができる電子申請システムを導入することにより、住民が窓口で申請書を記入する必要がなくなることで、事前に証明書が準備できるため窓口での受け取りがスムーズに行えることで、時間短縮と窓口の混雑を解消する。	334,400	334,400	事前に申請予約を受けることで、窓口での申請手続きに係る時間の短縮と、窓口の混雑解消を図ることができた。
3	避難所における感染症対策事業	避難所で密を避けるために、従来より増加させた避難所での受付、トイレ等屋外スペースを確保するため、必要物品を購入する。	6,279,240	6,279,240	簡易ベッド及び折畳マットを購入・備蓄することで避難先での感染への不安を取り除き、ためらわず避難するよう呼びかけることができるようになった。また、避難所開設の際、感染リスクの高い高齢者の健康を保つために使用することができた。
4	公立学校情報機器整備費補助金	学校の臨時休業等の期間中も切れ目のない学習環境を提供するため、GIGAスクールサポーターを配置し、ICT環境整備の設計や使用マニュアル(ルール)の作成などの初期対応を行うことで人的体制を整備する。	2,376,828	1,165,000	学校の臨時休業時にGIGAスクールサポーターが技術的な支援等の環境整備を行ったり、マニュアルの作成を行ったりすることで、オンライン授業を円滑に実施することができた。
5	域内消費促進事業～使って応援！湯浅クーポン～	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、落ち込む地域経済の活性化につなげるため、町内事業所で利用できるクーポン(10,000円分)を町民全員へ配布する。	118,418,195	92,535,916	町民が普段利用しない店舗を知る機会となり、クーポンを使う店の選択肢が増えた事で、幅広い店でクーポンが利用され、町民の購買活動は伸びと広がりを見せた。結果的に住民及び町内事業者の支援を目的とした地域経済の活性化を図る事ができた。
6	湯浅町版飲食・宿泊・サービス業等支援金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内中小企業者の事業継続を支え、雇用の維持を図るため支援金を給付する。	19,381,089	19,381,089	新型コロナウイルス感染症による外出自粛等で売上が減少した事業者を支援することで、町内事業者の事業継続が可能になった。
7	湯浅町住み込み労働者新型コロナウイルス感染症検査費用助成金	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、町外から町内へ一時的に住み込みで働く方のPCR検査費用の一部を助成する。	171,100	53,911	季節労働者50名に対してPCR検査の実施を推進することができ、事業者内での感染拡大を未然に防ぐことができた。
8	子育て世帯臨時特別給付金(独自支援)	「子育て世帯への臨時特別給付」では所得制限により支給対象外となった世帯について、支給世帯と同様に新型コロナウイルスの感染拡大により経済的な影響を受けているため、児童一人当たり10万円の給付を行う。	5,306,014	5,306,014	所得制限により支給対象外となっていた子育て世帯も、所得に関係なくコロナ禍の影響を受けている為、全ての子育て世帯に公平に給付を行き渡らせ、住民生活を支援することで、地域経済を活性化することが出来た。
9	保育対策総合支援事業費補助金	保育所等において感染症に対する強い体制を整え、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供するために必要となる消毒作業の実施、備品等を購入する。	520,825	250,000	体温管理や手指の消毒等の徹底、職員による施設内の消毒・清掃等により、保育園でのコロナ感染拡大を防止できた。
			222,727,121	195,245,000	